



## § 2019 年度前半を無事終了 §



頑張って笑った人、頑張ったけど今ひとつだった人、ゴルフができただけで涙した人、…  
2019 前半戦も色んなドラマがありました。さて後半戦はどんなドラマが待っているのでしょうか？

### ◆ 2019 年度前半を振り返って



ゴルフ部会副会長 兼 競技委員長 大堀 博之

平成と令和継ぎ目の6ヶ月は、2回の交流塾、4回の月例競技、1回の合同親睦コンペを行いました。

2月の交流塾で五十嵐瑞江プロの紹介でスイングのビデオ撮影を行いました。映像を見ながらプロの解説を聞き、後日スマホ・パソコンに送られてきた自分のスイングは想像とは大分違うことを改めて認識させられました。そうした取り組みが功を奏したのか、合同親睦コンペでは、団体戦で圧勝することができました。

3月から6月の月例で気になったことは、4回ともゴールドティーを使用した人が優勝したことです。ゴールドティーとレディースティーが並んでいるケースが多く、レギュラーティとの差があまりに大きく、公平性に問題があったかもしれません。後半の競技では何がしか工夫してみたいと思います。

参加者のハンディキャップは2.8～40.0と差が大きく、同じルールで競技するのは結構難しい問題です。幸い会員皆様の前向きなご協力に支えられ、目立った遅延プレーも無く、楽しく和やかにできましたことは競技委員長として最大級の感謝の念でいっぱいです。

- 第17、18回「ねりとうゴルフ交流塾」を7/24(木)、8/29(水)、学園ゴルフセンターで開催！！
- 第11回「早稲田大学校友会ゴルフ大会(11/7(木)、久邇CC)」参加者募集中！！

## 2019 年度前半月例コンペ成績

### ◆3 月度 (第 185 回) 月例コンペ

3 月 28 日 (木) / 晴れ 16℃  
鳩山カントリークラブ

**優勝 横山 正雄 氏 (S38・政経)**

#### [ 個人成績 ]

優勝	横山 正雄	72.8 (102-29.2)
2 位	小林 康孝	73.7(90-16.3)
3 位	蔵本 武紀	74.0 (100-26.0)
バスクロ	越智慎二郎	86 (43+43)



#### 3 人の友人に背中を押され

私の最近のゴルフはと言えば、認知症防止のため沢山のストロークを数え間違いないようにすることと今日もグリーンフィが極安単価で終えてよかったと喜んでいることくらい。

そんな体たらくを見兼ねたのか？ 出、蔵本、山口氏の 3 人が私を優勝させると月例前に易しいコースで自信をつけるべく西武園ゴルフ場に誘ってくれ二度の特訓を受けました。「豚も煽てりゃ木に登る」式で私自身ももしかしたらと心密かに思っていたところネットオーバー

にもかかわらず優勝！！感謝感激です。

そして 2 日後にゴルフ部会以外の練稲の 6～7 名の酒席で祝福され恥ずかしいやら嬉しいやら、の複雑な思いをいたしました。近頃練稲会様様の生活ですのでゴルフ以外でもご交誼宜しくお願い致します。



### ◆4 月度 (第 186 回) 月例コンペ

4 月 22 日 (月) / 晴れ 24℃  
武蔵ゴルフクラブ

**優勝 中島 晴喜 氏 (S33・商)**

#### [ 個人成績 ]

優勝	中島 晴喜	67.1(83-15.9)
2 位	三神 芳明	67.7(98-30.3)
3 位	小林 康孝	70.3(85-14.7)
バスクロ	中島 晴喜	83(41+42)



#### トリプルクラウンで優勝

最近の月例会は好天に恵まれることが多く当日も晴天で気温 24℃と絶好のゴルフ日和になりました。また、同伴者も競技委員長の大堀博之氏、ドラコン通の横山正雄氏、元ラガーマンの塩田順康氏といずれ劣らぬシニア戦士ばかりで恵まれました。

インコースからのスタートで 4 ホールをパーで 42、午後アウトコースでも 1 バーディ、3 パーで 41 と好調をキープしトータル 83 のバスクロとエイジシュートの達成でした。ただ優勝はハンディに恵まれたもので、2 位の三神芳明氏とは 0.6 ストロークの僅差でした。

またベストグロス賞の受賞は常連の越智慎二郎氏などの欠場があり獲得できたもので、トリプルクラウン受賞は久々の幸運であり記念すべきそして忘れられない月例コンペとなりました。感謝しています。

◆5 月度(第 187 回) 月例コンペ

5 月 15 日 (水) / 晴れのち曇り 24℃  
越生ゴルフクラブ

優勝 若松 常正 氏 (S41・政経)

[ 個人成績 ]

優勝	若松 常正	64.3 (81-16.7)
2 位	柳 次郎	67.4(101-33.6)
3 位	西水流富男	69.7(97-27.3)
ベスト	若松 常正	81 (39+42)



エイジシューターに励まされ

牟田さん、柳さん、中島さんとご一緒しての楽しいゴルフとなりましたが、文字通りパートナーに恵まれての優勝でした。

中島さんが4月に引き続き、今月も83歳で83というエイジシューターを達成されたのですが、負けじと頑張ったお陰で、81という久しぶりの好スコアで回ることができました。もちろん、ハンディにも恵まれての優勝です。

一昨年のも10月にも、武蔵松山で優勝しておりますので、2回目の優勝になります。入会させていただいて僅かの期間に皆様のご親切に甘えて、失礼を省みず勝手なことを言わせていただいております。心から感謝いたしております。5月の高崎さんのコメントで、「ゴルフは勝つことではなく、楽しむこと」と言われましたが、6月のこだまGCではBB賞となり、見事に実行してしまいました。これからも皆様と仲良く、じっくりと楽しませていただきます。



◆6 月度(第 188 回) 月例コンペ

6 月 11 日 (火) / 曇り時々晴れ 22℃  
こだまゴルフクラブ

優勝 大堀 博之 氏 (S39・商)

[ 個人成績 ]

優勝	大堀 博之	67.1(80-12.9)
2 位	水野 成夫	70.8(83-12.2)
3 位	剣持 典夫	72.0(99-27.0)
ベスト	大堀 博之	80 (42+38)



高齢者向きのゴルフ

2016 年以來 3 年ぶりに優勝することが出来ました。

勝因の第一は「ゴールドティーを使用した」ことです。ドラコン賞も二つ頂きました。

勝因の第二は模索中の「高齢者向きスイングが上手くいった」ことです。体力の衰えと共に瞬発力、器用さが失われましたが、反面、ゆっくりと考えながら振ることが出来るようになりました。アドレスで、始動時に、トップで、切り返しでと確認しながらゆっくりスイングする。

昨年まで絶対に出来なかった事です。

結果、球の方向性が良くなりました。ドライバーショットでラフに行ったのは2回だけ。ショートホールでは、3番ではカップの手前30cm、12番では左奥3m、17番では左1mでした。ポケットと年を重ねているだけじゃねえよ。

//////////////////////////////////// 会 員 サ ロ ン //////////////////////////////////////



**夏の交流塾と好きな北アルプス登山で名誉挽回を**

**小松 綾伴 (S30・商)**

昭和7年生まれですから、ゴルフ部会では最高齢？皆さんにお世話になっております。特に、関越高速を走っての月例会参加にはいつも塩田順康氏に同乗させて頂き感謝しております。

高齢で反応は遅い、注意力は鈍り、あの池袋の重大事故の元院長も同年齢、そろそろ免許返納をと言われますが、日常生活に車は欠かせず、高齢者にとってある程度安心のトヨタのハイブリッド車 AQUA に乗り変えました。

塩田氏からはスコアアップにはバンカーに入れないうことと車中アドバイスを頂くのですが、何故かボールはバンカーに吸い寄せられ、そこで3、4回たたくという無様。交流塾でも五十嵐先生にワンポイントを教わり、その時はOKを頂くのですが未だに悩みは解決されません。

赤羽GCの早朝ゴルフで自主トレに励んだ成果？は6月7日・日本CCの練馬区民ゴルフ大会での栄えあるBB賞。真夏の交流塾と北アルプス登山で足腰を鍛え、名誉挽回を目指します。



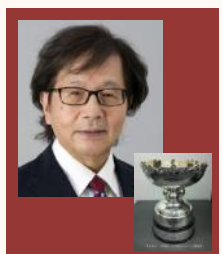
**中島師匠に感謝**

**柳 次郎 (S35・政経)**

昨年の晩夏、思わぬ自転車事故で左手首の靭帯を酷く損傷。ゴルフ歴約40年を思うと無性に淋しくなった。この40年間で特筆すべきは縁あってアーノルドパーマーに同伴できた喜び。またゴルフ雑誌のオーナーの依頼で、米国の西海岸にあるクラブハウスの実情を現地からレポートした経験。

テレビでゴルフ観戦するたび、諦めたゴルフを今一度プレーしたいと思いは募る。遂に医者に貰った手首サポーターを着けて練習場に出かけたもののショットはお粗末で更に落ち込む。幸いそこに目下エイジシュート連発中の中島先輩に偶然出合い二つ指摘された。①無駄な力を抜くこと②右手のグリップはV字が左肩を指すことだった。

飯島さん高崎さんの励ましもあり、5月度例会に自信なく参加したら図らずも2位となった。おまけに6月度は4位と出来過ぎで中島師匠に感謝するばかり。嬉しくて当日欠席の寺村さんにメールで報告。「ジジイになって好スコアーとは凄い・・・」と返信あり。



**シニアの皆さんのレベルの高さに驚きと刺激**

**近江 幸治 (S46・法)**

本年3月で大学を定年退職し、現在は早稲田大学名誉教授・弁護士をしています。

ゴルフ歴は約30年で、全学横断的な早稲田大学教授ゴルフ会が主な活動場所でした。これは歴史が古く、1958年には歴代の総長島田孝一・大浜信泉・田中丸善三郎の3氏から大きな銀製優勝カップが寄贈され(写真)、現在に受け継がれています(年齢序列で3月まで私が会長でした)。

腕は年々落ちるばかりで、現在は100を切るのがやっとです。練稲では70~80代の方々のレベルが高く、驚きと同時に大いに刺激を受けています。どうぞよろしくお願ひします。

なお大学関係からのご案内ですが、弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニックでは学生や親族、教職員を対象とした無料法律相談のほか様々なリーガルサービスを提供しています。大学が設立した弁護士事務所ですので、安心してご利用ください。



## スーパースレイを見るのもゴルフの楽しみ

草間 英美子 (S51・一文)

6月11日(火曜日)にデビューさせて頂きました草間英美子です。

どうぞ宜しくお願いいたします。結果は予想した通りビリでした。おそらくこれからもその位置をキープし続けるとは思いますが、イメージするスイングが一回でも出来ればそれで大満足です。

ゴルフは二年半前に夫に誘われて始めました。モットーは「習うより慣れろ」で、教室には通わず、ネット映像で勉強し、月に一回コースに出るのを練習としてきました。それでも最初の一年くらいは打ちっ放しに通いましたが、そのうちにそれもやめてしまいました。そのような万年初心者が練馬ゴルフ部の門を叩いたのは、コンペというものを経験したかったからです。その思いが通じたのか、ドラコンで自分の名前をフラッグに書けたのはまさかの事件でした(笑)。

誰もが一回はスーパースレイをします。それを拝見するのもゴルフの楽しみ。今回、吉田さんのロングパットは見事でした!

## 幹事会だより

### ◆杉並稲門会と「第2回ゴルフ懇親会」を開催

去る5月28日に第2回練馬&杉並稲門会懇親ゴルフ会を高坂カントリークラブで開催、練馬稲門会から19名、杉並稲門会から22名が参加しました。個人戦では杉並稲門会の原宏さん(写真)が優勝し昨年の雪辱を果たしましたが、栗原さんの準優勝、蔵本さんの3位をはじめ練馬稲門会の7名が十位以内に入賞。結果、初めて実施した団体戦(上位15人のネットスコアによる争奪)で練馬稲門会が勝利、参加者19名全員で喜びとチーム賞を分かち合いました。練馬稲門会の前回の1、2、3フィニッシュに続くチーム対抗戦の勝利に、長谷川将・杉並稲門会会長兼ゴルフ部会長は閉会挨拶で「次回幹事部としてはナントカしなくては」とのユーモアで締め括り、来年の再会を誓って散会しました。



### ◆中島さんが月例コンペで二ヶ月連続エイジシュートを達成



中島晴喜さん(83歳)が去る4月と5月開催の月例コンペで続けてエイジシュートを達成しました。中島さんが初めてエイジシュートを達成したのは3年半前の11月。当時の年齢は80歳でスコアは79。その後も毎年達成しており、今回は6回目の達成となります。(写真は武蔵GCの「達成証明書」を持つ中島さん)

**中島さんのコメント:** ゴルフは心技体。どん欲にその気になり同時に身体も鍛えないと年齢に負けてしまいます。79歳でアルコールを断ち以来5年間経過中です。朝夕のストレッチと素振りも欠かさず続けています。技術は近くの練習場でアプローチを中心に習得しています。やはりスコアメイクはアプローチが鍵かなと思っています。これからも身体の続く限り挑戦していきたいと思えます。

### ◆「第11回校友会ゴルフ大会」を11/7(木)、久邇CCで開催—参加者募集中!!

第11回「早稲田大学校友会ゴルフ大会」を11月7日(木)、埼玉県久邇カントリークラブで開催します。本大会は各ホールから一斉にスタートするフルショットガン方式を第7回大会から導入しており、今回も同じ方式で実施します。参加者は関東を中心に全国から200名が参加する予定で、当ゴルフ部会からも8名でのエントリーを予定しています。参加受付は申込順となっていますので、参加ご希望の方は栗原部会長までお早めにお申し込みください。(大会の詳細は校友会ホームページの大会紹介ページ <http://www.wasedaalumni.jp/fun/golf.html> をご覧ください)

【参加のお申込み先】栗原部会長 電話 03-3924-1119

◆今夏も「ねりとうゴルフ交流塾」を両日(7/24、8/29)開催

互いに学び合いながら楽しく交流する場としてすっかり定着した「ねりとうゴルフ交流塾」。今夏も7月24日(水)と8月29日(木)の両日、大泉町の学園ゴルフセンター(大泉町3-26-22)で開催します。当日は、同ゴルフセンターの五十嵐瑞江プロにマット上でのショットだけでなく本芝でのアプローチのレッスンもしていただきます。最近の「シニア」の皆さんの活躍には目を見張るものがありますが、五十嵐プロのレッスン効果によるところ大でしょう。是非、秋の後半戦への準備にお役立てください。時間は両日とも9:00~11:00の2時間です。



[ 会計報告 ] 2019年1月～6月 (6カ月間)

単位：円

収 入		支 出	
1. 会費 (月例4回)	318,000	1. 賞品代 (4回)	103,000
2. チャリティー (4回)	36,800	2. パーティー代	164,240
3. 事務局よりの補助	10,000	3. 会報誌発行費	34,680
4. 雑収入 (キャンセル料等)	2,000	4. 交流塾費用	42,200
5. 前期からの繰越し	237,878	5. その他雑費(事務用品、雑費)	8,900
		6. 次期への繰越し	251,658
合 計	604,678	合 計	604,678



★ 2019年度後半 (9～12月度) 月例会予定表 ★

月度(通算回数)	期日(曜日)	開催コース
9月度(189回)	9月26日(木)	西武園ゴルフ場
10月度(190回)	10月24日(木)	高坂カントリークラブ
11月度(191回)	11月19日(火)	入間カントリー倶楽部
12月度(192回)	12月4日(水)	日本カントリークラブ

※会員の皆さまには日程をご確認いただきスケジュール表への記入などをお願いします。



編集後記

今年前半のトピックスで特筆すべきはやはり中島さんの2回連続エイジシュートの達成でしょう。年齢を重ねられながらも変わらないゴルフへの情熱と弛まないご精進に敬服の念を禁じ得ません▼その中島さんに先駆けて優勝した横山さん、手首の負傷などでこれが最後との思いで参加し二位になった柳さん、そのコンペでベスグロ優勝した若松さん、さらに続けとばかりにぶっちぎりでベスグロ優勝を果たした大堀さん、…と「焼け跡世代」の復活と活躍が際立った前半戦になりました▼そんななか団塊世代の近江さんとポスト団塊世代の草間さんが新しい仲間に加わりました。高齢化が進む当会にあってお二人はもう一つの希望の星です。これを機に後半戦は団塊&ポスト団塊世代の活躍を期待したいものです。もちろん、その世代の一人である私への叱咤も込めて (越智記)

\* ねりとうGOLF2019年夏号 Vol.24 発行日：2019年7月20日  
 \* 発行：練馬稲門会ゴルフ部会 電話：03-3994-8212 FAX：03-3994-8219  
 \* 編集：宇根 等 水野 成夫 越智慎二郎

